

第16回のじぎくオープンゴルフ選手権大会

アフターコンペ

開催日：令和4年12月9日(金)
開催コース：芦屋カンツリー倶楽部

兵庫県ゴルフ連盟
芦屋カンツリー倶楽部競技委員会

ローカルルール

1. アウトオブバウンズは、白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
但し13番、14番ホールで、現にプレーするホールの白杭を結ぶ線を越えて他のホールに止まった球はアウトオブバウンズの球とみなす。
2. 修理地は青杭を立て、白線によってその縁を定める。
3. レッドペナルティエリアは赤杭または赤線によってその縁を定める。線と杭が併用されている場合は線がその縁を定める。
4. ジェネラルエリアにある排水溝はジェネラルエリアにある動かさない障害物とする。
5. 電磁誘導カート用の2本のレールは、その2本のレールの全幅をもって1つのカート道路とみなす。
6. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
7. 防球ネットからの救済を受ける場合は、その障害物の上を越えたり、中や下を通すことなく、完全な救済のニアレストポイントを決定しなければならない。このローカルルールに違反して誤所からのプレーしたことに対する罰：規則14.7aに基づく一般の罰
8. 特定の用具の使用制限
 - a. 『適合ドライバーヘッドリスト。ローカルルールひな型 G-1』を適用する。
 - b. 『溝とパンチマークの仕様・ローカルルールひな型 G-2』を適用する。
 - c. 『適合球リスト・ローカルルールひな型 G-3』を適用する。
9. 規則 10.3a は次のように修正される：プレーヤーはラウンド中に委員会によって指定された者以外をキャディーとして使ってはならない。
ローカルルールの違反の罰
 - ・ そのプレーヤーはそうしたキャディーに援助してもらったその各ホールに対して一般の罰を受ける。
 - ・ 違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。
10. 規則5.5bは次のように修正される：2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない
 - ・ 終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
 - ・ 終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。
11. 規則5.2bは次のように修正される：プレーヤーは、その日の自分のプレー終了後にそのコースで練習してはならない。
ただし、指定練習区域を除く。
12. 危険な状況のためのプレーの即時中断およびその他すべての中断はおよびプレーの再開は、全てカートに付設ナビからの警告音及び画面表示によって伝えられる。(規則5.7b参照。)
12. 『ゴルフ規則の詳説・ローカルルールひな型 D-7』を適用する。
13. 『ゴルフ規則の詳説・ローカルルールひな型 E-12』を適用する。
14. 『ゴルフ規則の詳説・ローカルルールひな型 G-9』を適用する。
15. 動かさない障害物と白線で結んだ区域は1つの異常なコース状態として扱う。
16. プレーのペースについて、先行組との間隔を不当に開けないように注意すること。

競 技 の 条 件

1. ゴルフ規則
日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。
2. 競技委員会の裁定
競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。
3. 競技終了時点
本競技は、競技委員長が成績表に署名された時点をもって終了したものとみなす。
4. 移動
正規のラウンド中、乗用カートの乗車を認める。
5. 競技短縮
委員会、コース状況が適正なるプレー不可能と判断したときは、競技の条件に定めてあるホール数を短縮することができる。
6. 順位決定方法
順位がタイの場合は『マッチング・スコアカード方式』により順位を決定する。
上記で決定しない場合 18 番ホールからカウントバックにて順位を決定する。

注 意 事 項

1. 男性ティーマーク： 黒 マーク 女性ティーマーク： 銀 マーク
2. 競技条件やローカルルールに追加、変更のあるときは、スタート前に掲示して告知する。
3. 正規のラウンド中に 2 点間の直線距離以外の高低差などが計測できる距離測定器を使用した場合は、プレーヤーは規則 4.3a (1) の違反となる。
4. グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
5. スタート前の練習は、指定練習場で行い、打球練習場では備え付けの球を使用し 1 人 1 コイン (25 球) を限度とすること。
9 ホール終了後、練習グリーンでのパッティング練習は可とする。(アプローチグリーン・バンカーの使用は禁止)
6. スタート時間 10 分前には、必ずティーイングエリア周辺に待機すること。
7. スタートホールにて最新の Hdcp Index 証明証 (ハガキ・プリントアウト・アプリ画面) をご提示して下さい。
8. ラウンド中、競技者は部外者を近づけないよう十分、留意すること。これを怠ると、規則 10.2a により罰せられることがある。なお、部外者のコース内立入りは禁止する。
9. 委員会は競技中を含め、いつでも出場者に相応しくないと判断した競技者の参加資格を取り消すことができる。

競技委員長 中村 徹